

第7期おとふけ生きいきプラン21

(第7期音更町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画)

平成30年度(2018) →→→平成32年度(2020)

平成30年3月
音 更 町

「第7期おとふけ生きいきプラン21」の策定にあたって



音更町長 小野 信 次

わが国では、少子高齢化が進むなか、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる平成37年を控え、高齢者をめぐる課題が今後ますます増加することが予測されます。

音更町に目を転じますと、介護保険制度がはじまった平成12年の高齢化率が18.1%であったものが、平成29年には27.5%となり、この間に9.4%も増加し、これからもこの傾向は続くものと思われます。今後は、介護需要が大幅に増加することが必至であり、あらゆるニーズに応じて、医療・介護・住まい・生活支援サービスを切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」を深化させ、推し進めていかなければなりません。

音更町においては、平成12年3月に「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」を「おとふけ生きいきプラン21」として一体的に策定し、その後計画を3年ごとに見直しを行い、このたび平成30年度から平成32年度までの「第7期おとふけ生きいきプラン21」を策定いたしました。

この計画では、地域が持つ資源を最大限に活かし、多様な主体が連携および協力し合い、一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな支援が地域ぐるみで行われる体制づくりを推進し、「健康で生きがいを持ち、安心して暮らすことのできるまちづくり」を基本理念として掲げ、多様なニーズに対応した施策を展開することとしております。

いつまでも健康で過ごせ、介護が必要になった時には安心して質の高いサービスを受けられるよう、快適に生活できるよう様々な取組を進め、健康長寿のまちづくりを目指してまいります。

結びに、この計画策定にあたりまして慎重なご審議を賜りました音更町介護保険事業等運営協議会委員の皆様およびアンケートにご協力をいただきました方々、貴重なご意見ご提言をいただきました皆様に心から感謝申し上げますとともに、計画の実現に向けて、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年3月

目 次

第1章 計画の概要	1
1 計画の策定根拠	1
2 計画の期間	2
3 計画の策定体制	2
第2章 高齢者の現状	3
1 高齢者を取り巻く現状	3
2 第6期計画の取組状況	8
3 課題と方向	19
第3章 計画の基本理念・基本方針と施策の体系	21
1 計画の基本理念	21
2 将来指標	22
3 基本方針	23
4 重点施策	25
5 圏域設定の考え方	26
6 音更町の目指す地域包括ケア	27
7 計画の体系	28
第4章 基本理念の実現に向けた施策の展開	29
1 生きがい・健康づくりと介護予防事業の展開	34
2 在宅医療と介護が連携し暮らしを支えるしくみの実現	38
3 利用者の視点に立ったサービス提供の実現	41
4 住み慣れた暮らしを支えるしくみの実現	45
5 安心して暮らせる住まいとまちの実現	48
第5章 介護保険事業の見込み	50
1 介護保険事業計画（第7期）の考え方	50
2 介護保険事業の見込み	51
3 介護保険財政と介護保険料	64
第6章 計画の推進体制	72
1 高齢者保健福祉計画推進のしくみ	72
2 介護保険運営のしくみ	73
資料編	
1 検討体制	74
2 検討経緯	75
3 アンケート調査の概要	77
アンケート結果（各調査から見えてきた現状）	